

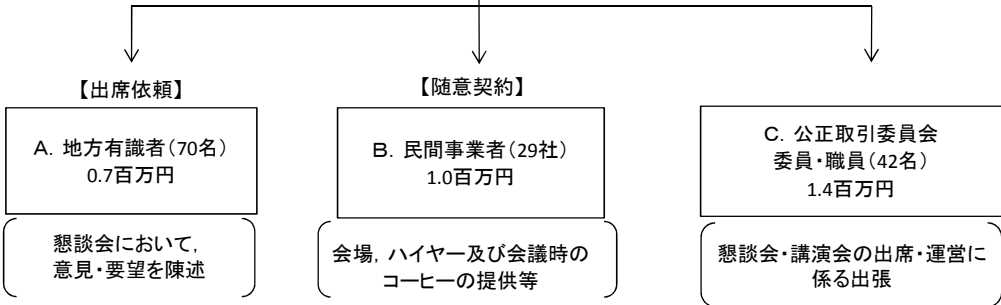
平成24年行政事業レビューシート

(公正取引委員会)

事業名	独占禁止政策に関する地方有識者との懇談会		担当部局庁	官房	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和54年度～		担当課室	官房総務課	菅久 修一		
会計区分	一般会計		施策名	③競争政策の広報・広聴等			
根拠法令 (具体的な条項も記載)			関係する計画、通知等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地方有識者(経済界, 学識経験者, 報道機関, 消費者団体等)と公正取引委員会委員等との懇談会を通じて, 競争政策や公正取引委員会の活動について, 幅広く意見・要望を把握し, 今後の競争政策の有効かつ適切な推進を図るとともに, 併せて開催する講演会を通じて競争政策に対するより一層の理解を深めることを目的としており, 毎年, 全国各地において開催している。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	公正取引委員会の最近の活動状況等について, 各地域の主要経済団体, 消費者団体の代表者等の有識者から公正取引委員会の委員等が意見を聴取するとともに, 率直な意見交換を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	5	5	4	4	4
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
	計	5	5	4	4		
	執行額	5	4	3			
執行率(%)	109	76	72				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	※独占禁止法等の運用や競争政策の運営等に対する意見聴取が中心であり, 政策への反映状況について指標を設定することは困難。	成果実績					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	独占禁止政策に関する地方有識者との懇談会開催回数	活動実績(当初見込み)	開催回数	9	9 (9)	9 (9)	— (10)
単位当たりコスト	355,888(円/懇談会1回)		算出根拠	独占禁止政策に係る地方有識者との懇談会開催に係る経費(3,202,989円)/懇談会の開催回数(9回)			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.9	0.8	諸謝金単価を見直したことによる減(△0.1)。			
	職員旅費	1.8	1.8				
	委員等旅費	0.1	0.1				
	庁費	1.6	1.6				
計	4.4	4.3					

事業所管部局による点検				
	評価	項目	評価に関する説明	
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	競争政策を有効かつ適切に実施していくためには、各地の有識者と意見交換を行うことが重要である。各地の有識者からの意見聴取は、競争政策を実施する公正取引委員会(国)が直接行う必要がある。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。		
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	旅費、謝金については、規則・統一単価に基づいて支出しており、庁費の支出については、相見積りを原則とすることにより、競争性の確保とコストの削減を図っている。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	各地の有識者が一堂に会した場で意見交換を行うことにより、効率的に意見を聴取できるほか、有識者間の議論も行われるため、より効果的に意見を聴取できる。また、講演会も併せて行うことにより、当該地域全体の事業者等に競争政策に対するより一層の理解を深めてもらうことができる。 類似の事業として「独占禁止懇話会」(経済取引局が所管)が実施されているが、これは各界の代表者・有識者等が、全国的な見地から意見を聴取するものであり、各地の有識者からの競争政策に関する意見・要望を聴取する独占禁止政策に関する地方有識者との懇談会との役割分担は適切である。 懇談会の場において有識者から意見を聴取した結果については、主な意見を公表するとともに、全局的に共有し、随時、各種取組に反映する等、公正取引委員会の競争政策の運営に重要な役割を果たしている。例えば、「下請法違反については、親事業者が違反と知らずにやっているのではないかと思う。公正取引委員会が作成しているDVDを幅広く親事業者に提供する等、社内教育が行われるような働きかけを行ってはどうか。」との意見に対しては、平成24年度に下請法のDVDを全面改定し、作成したDVDについては、事業者団体等に配布するとともにホームページに掲載する予定であり、「独占禁止政策との関係で企業が海外展開する際に注意が必要な点を取りまとめてほしい。」との意見に対しては、公正取引委員会のホームページにおいて、「世界の競争法」と題して各国の競争法の概要を掲載し適宜更新しているほか、平成23年11月には、「アジアにおける競争政策の最近の動向」を取りまとめ、ホームページに掲載した。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。		
		※類似事業名とその所管部局・府省名		独占禁止懇話会(経済取引局)
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	独占禁止政策に係る地方有識者との懇談会については、競争政策について分かりやすい説明を行うとともに、積極的に意見聴取を行っている。意見聴取結果については、主な意見を公表するとともに、事務総局内で共有し、政策への反映を図るなど、地方の意見を施策に生かす貴重な機会であることから、今後も積極的に懇談会を開催して意見聴取を行うこととし、引き続きコストの見直しを図ることとする。			
予算監視・効率化チームの所見				
現状通り	現状どおりとする。			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)				
現状通り	チームの所見どおり、要求額を維持する。			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー	③(2)	平成23年行政事業レビュー	⑦	

公正取引委員会
3.2百万円
〔懇談会等の企画・運営等〕



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. 地方有識者

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	独占禁止政策に係る地方有識者との懇談会への出席	0.02		
2	個人B	独占禁止政策に係る地方有識者との懇談会への出席	0.02		
3	個人C	独占禁止政策に係る地方有識者との懇談会への出席	0.02		
4	個人D	独占禁止政策に係る地方有識者との懇談会への出席	0.01		
5	個人E	独占禁止政策に係る地方有識者との懇談会への出席	0.01		
6	個人F	独占禁止政策に係る地方有識者との懇談会への出席	0.01		
7	個人G	独占禁止政策に係る地方有識者との懇談会への出席	0.01		
8	個人H	独占禁止政策に係る地方有識者との懇談会への出席	0.01		
9	個人I	独占禁止政策に係る地方有識者との懇談会への出席	0.01		
10	個人J	独占禁止政策に係る地方有識者との懇談会への出席	0.01		

B. 民間事業者

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	㈱ホテルグランドパレス	懇談会・講演会会場, 講演会看板, コーヒー等の提供	0.18		
2	横浜商工会議所	懇談会・講演会会場, 講演会看板, コーヒー等の提供	0.09		
3	社団法人大分県労働福祉会館	講演会会場等の提供	0.08		
4	福井商工会議所	懇談会・講演会会場, 講演会看板, コーヒー等の提供	0.07		
5	岡山交通㈱	ハイヤーの提供	0.06		
6	岡山国際交流センター	懇談会・講演会会場等の提供	0.06		
7	日豊タクシー㈱	ハイヤーの提供	0.05		
8	㈱双葉店飾社	講演会看板の提供	0.05		
9	静岡ビル保善㈱	懇談会・講演会会場等の提供	0.05		
10	(有)タカマツ看板店	講演会看板の提供	0.05		

C. 公正取引委員会委員・職員

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	懇談会・講演会の出席・運営に係る出張	0.14		
2	個人B	懇談会・講演会の出席・運営に係る出張	0.14		
3	個人C	懇談会・講演会の出席・運営に係る出張	0.13		
4	個人D	懇談会・講演会の出席・運営に係る出張	0.08		
5	個人E	懇談会・講演会の出席・運営に係る出張	0.08		
6	個人F	懇談会・講演会の出席・運営に係る出張	0.08		
7	個人G	懇談会・講演会の出席・運営に係る出張	0.07		
8	個人H	懇談会・講演会の出席・運営に係る出張	0.04		
9	個人I	懇談会・講演会の出席・運営に係る出張	0.04		
10	個人J	懇談会・講演会の出席・運営に係る出張	0.04		